

坂本龍一ドキュメンタリー映画『Ryuichi Sakamoto: CODA』を 劇場公開に先駆けて10月21日(土)からdTVで先行オンライン試写会決定!

作品数NO.1※1の映像配信サービス「dTV®※2」は、11月4日(土)に公開する坂本龍一ドキュメンタリー映画『Ryuichi Sakamoto: CODA』の先行オンライン試写会を劇場公開に先駆けて10月21日(土)から開催致します。

坂本龍一の初の劇場版長編ドキュメンタリーを劇場公開より一足先に楽しめる!

坂本龍一の音楽と思索の旅を捉えた映画『Ryuichi Sakamoto: CODA』は、第74回ヴェネチア国際映画祭アウト・オブ・コンペティション部門公式作品で、坂本龍一が「全てをさらけ出した」と言わしめた2012年から5年間という長期間に渡る密着取材によって実現したドキュメンタリー作品。坂本龍一の初の劇場版長編ドキュメンタリーである本作は、2017年3月29日(水)発売オリジナルアルバム「async」の制作過程に密着し、NYの自宅スタジオなどで行われたアルバム制作の様子、雨の音、北極圏の氷の溶ける音などの環境音を収集する音楽家としての姿を収めています。今回、dTVでは10月21日(土)0時から10月22日(日)23時59分の期間限定で、同作の先行オンライン試写会を開催致します。先行オンライン試写はdTV会員であればどなたでも応募可能で、抽選によって選ばれた限定250名が参加できます。過去の旅路を振り返りながら、新たな楽曲が誕生するまでの坂本龍一の全てが堪能できる本作を一足先にdTVでお楽しみください。

他にも! dTVなら坂本龍一関連作品が見放題!

dTVでは、坂本龍一が音楽制作を手掛けた映画として、英国アカデミー賞作曲賞受賞作品である『戦場のメリークリスマス』や、第60回アカデミー賞作品賞、作曲賞受賞作品『ラストエンペラー』、ゴールデングローブ賞音楽賞受賞『シェルタリング・スカイ』をはじめ、『レヴェナント: 蘇えりし者』『スネーク・アイズ』『新しい靴を買わななくちゃ』『一命』など数々の関連作品を配信中です。さらに、坂本龍一ピアノコンサートの模様を収録した「PLAYING THE PIANO/05」や、「Playing the Piano 2013 in Yokohama」、坂本龍一の代表曲である「Merry Christmas Mr. Lawrence」「The Last Emperor」「Energy Flow」「Asience」「鉄道員」など多数の音楽作品も見放題で配信中です。『Ryuichi Sakamoto: CODA』の予告としてdTVで関連作品をお楽しみください。

※1 国内の定額制・見放題作品において、2017年6月時点インプレス総合研究所調べ
※2 「dTV」は、株式会社NTTドコモの登録商標です



注意事項 ※提供素材についてはトリミング不可をお願いします。

『Ryuichi Sakamoto: CODA』先行オンライン試写会概要

- 配信タイトル: 『Ryuichi Sakamoto: CODA』
- 視聴期間: 10月21日(土)0時~10月22日(日)23時59分
- 当選人数: 250名
- 予告動画: https://youtu.be/Goo_LRPrnk8
- 応募URL: <http://video.dmkt-sp.jp/ft/s0000686>

参考資料

『Ryuichi Sakamoto: CODA』 作品概要

これは最終楽章のはじまりなのか

坂本龍一の音楽と思索の旅を捉えたドキュメンタリー

第74回ヴェネチア国際映画祭アウト・オブ・コンペティション部門公式作品

「全てをさらけ出した」2012年から5年間という長期間に渡る密着取材によって実現。
さらにアーカイブ素材、貴重なプライベート映像も映画を彩る。

震災以降の坂本の音楽表現の変化に興味をもち、取材を始めたのは、本作が劇場版映画初監督となる
スティーブン・ノムラ・シブル。坂本龍一の初の劇場版長編ドキュメンタリーである本作は、オリジナルアルバム
「async」の制作過程に密着。NYの自宅スタジオなどで行われたアルバム制作の様子、雨の音、北極圏の氷の
溶ける音などの環境音を収集する姿を追っていく。

また、YMO時代のライブ映像や、『戦場のメリークリスマス』『ラストエンペラー』などの映画音楽制作中の貴
重なエピソード、2014年の闘病生活までのすべてをカメラに収めている。

さらに、90年代から社会問題・環境問題へ意識を向けるようになったことによる、坂本の音楽表現の変化もイン
タビューと共に綴られる。

過去の旅路を振り返りながら、新たな楽曲が誕生するまでの、坂本龍一の音楽と思索の旅を捉えたドキュメンタ
リー。

【CODA】

一つの楽曲や各楽章の終わりに、終結の効果を強めるためにつけ加える音楽用語。

特性として、変調やキーの変化を示すことが多い。

劇場公開：11月4日（土）

監督：スティーブン・ノムラ・シブル

プロデューサー：スティーブン・ノムラ・シブル エリック・ニアリ

エグゼクティブプロデューサー：角川歴彦 若泉久央 町田修一 空里香

プロデューサー：橋本佳子

共同制作：依田一 小寺剛雄

撮影：空音央 トム・リッチモンド、ASC

編集：櫛（フォントMingLiU）田尚代 大重裕二

音響効果：トム・ポール

製作プロダクション：CINERIC BORDERLAND MEDIA

製作：KADOKAWA エイベックス・デジタル 電通ミュージック・アンド・エンタテインメント

制作協力：NHK

共同プロダクション：ドキュメンタリージャパン

配給：KADOKAWA

コピーライト：©2017 SKMTDOC,LLC

収録時間：102分

公式HP：<http://ryuichisakamoto-coda.com/>

注意事項 ※提供素材についてはトリミング不可でお願いします。

参考資料

坂本龍一プロフィール

【坂本龍一】

1978年、「千のナイフ」でソロデビュー。同年、細野晴臣、高橋幸宏の3人でイエロー・マジック・オーケストラ（YMO）を結成し、そのポップロックとシンセサイザー音楽を融合させた革新的なサウンドで、世界的人気になる。

80年代には『戦場のメリークリスマス』『ラストエンペラー』に出演しその音楽も手がけ、多くの賞を受賞。映画音楽家としての地位も確立。以後、作曲家、演奏家、音楽プロデューサーとして幅広いジャンルで活動。

90年代後半になると、社会問題・環境問題に意識を向けるようになり、その変化は音楽表現にも表れていた。

2014年、中咽頭がんと診断され、1年近くに及ぶ闘病を経て復帰。

2017年春、8年ぶりのオリジナルアルバム「async」をリリース。

dTVサービス概要

作品数No.1の映像配信サービス、dTV。

※国内の定額制・見放題作品数において。2017年6月時点インプレス総合研究所調べ

話題の映画やドラマ、最新のアニメをはじめ、人気アーティストのミュージックビデオやライブ映像、更にはカラオケやマンガまで、多彩な全18ジャンル、約120,000作品が月額500円（税抜）ですべて楽しめる。さらに、最新映画や放送中のテレビドラマの見逃しも、新作レンタルで手間なくカンタンに見られます。

スマートフォン、タブレット、パソコンに加えて、テレビでも見られるから

あなたの生活に合わせて、いつでもどこでも利用できます。

専用アダプター「dTVターミナル」があれば、カンタンにテレビでdTVが楽しめる！

ドコモの方はもちろん、ドコモ以外の方も、お使いの携帯キャリアを選ばず誰でもカンタンWEB登録。

初回31日間は無料で利用できます。

◆ご利用方法

dTV WEBサイト（<http://video.dmkt-sp.jp>）から会員登録

◆視聴デバイス

テレビ、パソコン、タブレット、スマートフォンで視聴可能

※別途パケット通信料がかかります。

※デバイスによっては一部ご視聴いただけないコンテンツがあります。

※ドコモの回線契約がないお客さまが本サービスをご利用いただくには、「dアカウント」が必要です。SPモード契約でのご利用とサービス内容やお支払方法が異なる場合があります。また利用料のお支払いはクレジットカードのみとなります。

※31日間の初回無料期間が適用されている間は、権利者の都合により、一部ご視聴いただけないコンテンツがあります。

注意事項 ※提供素材についてはトリミング不可でお願いします。